

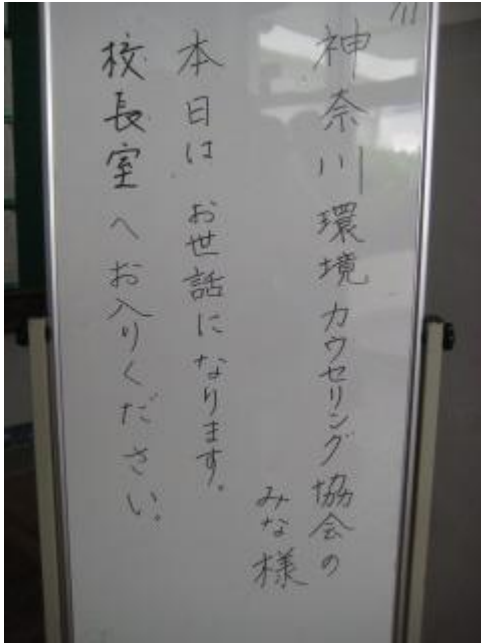
KECA HP用出前授業報告

平成 24 年 8 月 27 日

神奈川県新エネルギー・省エネルギー学校派遣事業として、横浜市立洋光台第一小学校で出前授業を実施しましたので報告します。

委 託 業 務 名	新エネルギー・省エネルギー学校派遣事業		
実 施 日 時	平成 24 年 7 月 11 日 (水) 3, 4 時間目 (10:40~12:15)		
実 施 学 校 名	横浜市立洋光台第一小学校 (横浜市磯子区洋光台 1-4-1)		
授 業 テ ー マ	木に触って森、木の働きを知ろう		
学 年 ・ ク ラ ス	3 年 生 3 クラス	受 講 児 童 (生 徒) 数	1 0 4 名
授 業 実 施 者 人 数 ・ 氏 名	8 名 岡本正義、木村信幸、照沼俊夫、平野雅明、 大野昌美、吉野栄一、山田徹郎、大竹順之		
実施した授業の概要 <ul style="list-style-type: none"> ●地球温暖化シミュレーション動画像を見て、自分たちの成長過程と将来の地球の様子を合致させ、地球の温度変化を理解すると共に暮らしの中の温暖化の影響を知る。 ●児童に問い掛けながら授業を進め、森、木があることで、空気がきれいになる、温暖化が防げることを理解する ●校庭に出て木の太さをメジャーで測り、聴診器で木の音を聞く。 ●木の太さから二酸化炭素吸収量を導き出し、学校マップに緑色のラベルを貼り、二酸化炭素吸収量を視覚化して、木の働きを理解する。 ●校庭の樹木マップを 3 か所に区切り、3 組が分担して測定した結果、校庭の樹木で 25,000 kg~45,000 kg / 年の二酸化炭素を吸収していることが分かった。 ●聴診器で聞いた音：ゴーゴー、ドクドク、サー、シューシューなどを発表して、木が生きていることを実感した。 			

授業のスナップ写真を次ページに掲載します。



名称はちょっと違っていました。学校の入口に看板がありました。学校の心遣いに私たちは感激し、今日は、児童たちとどんな授業を一緒にできるか、楽しみが倍加しました。



地球温暖化シミュレーションの動画像を見ている。自分たちの成長過程と合わせて、地球がどうなるか、ビックリする声がたくさん上がりました。



校庭の木をみんなで分担して太さを測りました。聴診器で木の音も聞きました。どくどく、ザー、スースーなど色々な音が聞こえました。



県から担当者も来て、一緒に授業を楽しんで頂きました



緑色のラベルで二酸化炭素の吸収量を視覚化しました。たくさん、二酸化炭素を吸収しているのがわかりました。



今日、勉強したことの感想を発表しました。木の音が聞こえてビックリしました。地球を暑くする空気の二酸化炭素を減らしたいとの感想もありました。